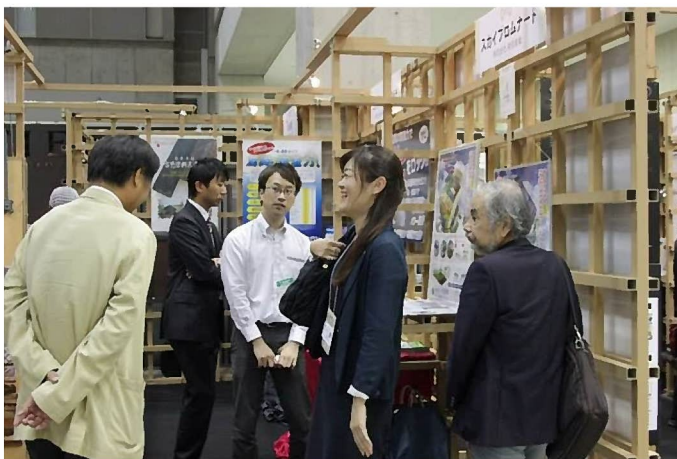


「2013年度 HEADベストセレクション賞表彰式・講演会」

一般社団法人 HEAD研究会 主催

平成 25 年 10 月 25 日 15 : 30 ~ 17 : 00

「ジャパンホーム&ビルディングショー」基調講演&講演会会場





2013 年度 HEAD ベストセレクション賞

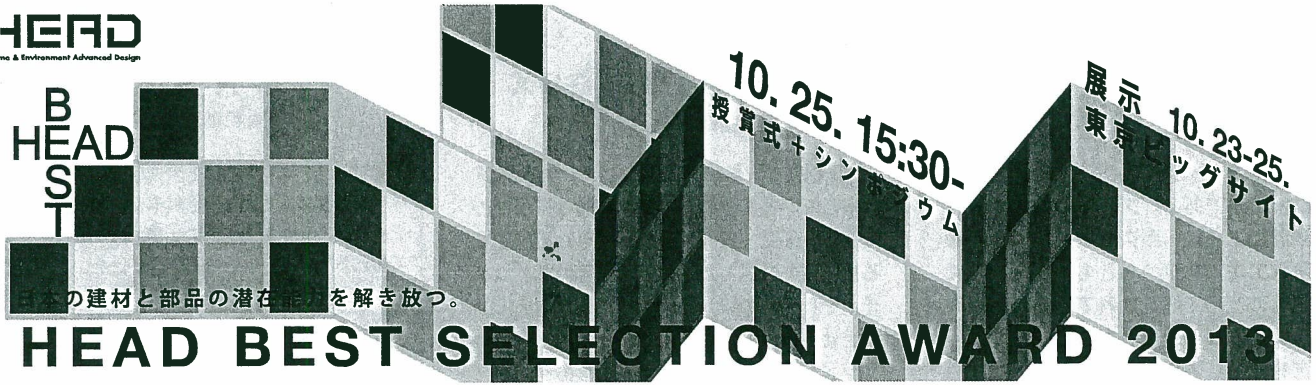
製品名 スカイプロムナード

製造者 株式会社 栄住産業 殿

貴社が製造された製品はHEAD ベストセレクション賞
選定委員会において選定の結果建築の技術的ならびに
造形的向上に貢献する優秀な製品と認められました。
よってここにHEAD ベストセレクション賞を贈りその
業績を賞します。

2013 年 10 月 25 日

一般社団法人 HEAD 研究会
HEAD ベストセレクション選定委員会
委員長 松永安光



HEAD ベストセレクション賞とは

「HEADベストセレクション賞」は、一般社団法人HEAD研究会の、建材部品タスクフォースが中心となって毎年度選定される、「優れた建築を生み出すことに貢献しうる、優れた建材・製品」に与えられる賞です。2011年度よりスタートし、本年はその第三回となります。この賞の特徴は以下のような点です。

- ① メーカーからの応募ではなくHEAD研究会に所属し、第一線で活躍する多くの建築関係者達が毎年選定・情報更新を行い、建材選びの指標のスタンダードのひとつとなることを目指しています。
- ② 製品自体のデザインや性能の良し悪しだけでなく「それが優れた建築を生み出す部品となり得るか」ということを特に重視しています。
- ③ 建築・インテリア・リノベーション・施工・管理運営などいろいろな観点から「定番」に値する製品を選定していきます。



受賞企業展示一覧

2013年度 審査員

- 松永 安光(HEAD研究会理事長、近代建築研究所)
 松村 秀一(東京大学大学院教授)
 山代 悟(ビルディングランドスケープ)
 山本 想太郎(山本想太郎設計アトリエ)
 宮部 浩幸(株式会社スピーク)
 大澤 一実(株式会社エコハウス)
 青木 純(株式会社メゾン青樹)
 嶋田 洋平(らいおん建築事務所)

2013

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 スカイプロムナード | 株式会社 栄住産業 |
| 2 R不動産 toolbox | 株式会社 スピーク |
| 3 いものホーロー浴槽「CASTIE」 | 大和重工 株式会社 |
| 4 ミッチャクロン | 株式会社染めQ テクノロジー |
| 5 マタハルくん | 株式会社 フィル |
| 6 古色塗料「久米蔵」 | ヤブ原産業 株式会社 |
| 7 ルナファーザー | 日本ルナファーザー 株式会社 |
| 8 ポーターズペイント | 株式会社 NENGO |
| 9 ユカハリ・タイル | 株式会社 西栗倉・森の学校 |

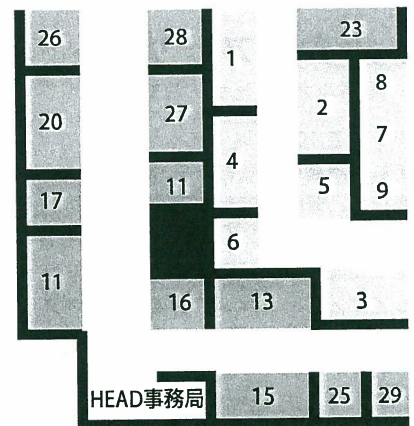
2012

- | | |
|----------------------|------------------|
| 10 アクアレイヤー(未出展) | 株式会社イゼナ |
| 11 ラムダスタンダードパネル | 昭和電工建材株式会社 |
| 12 スマートエコウィンドウ(未出展) | キマド株式会社 |
| 13 点検口シリーズ | 株式会社ベスト |
| 14 ワイヤーシステム(未出展) | 荒川技研工業株式会社 |
| 15 非溶接工法 | YKK AP 株式会社 |
| 16 ハンドバー HG-1 点手摺 | 株式会社ユニオン |
| 17 パネリードII+ | 東日本パワーファスニング株式会社 |
| 18 ネオマフォーム(未出展) | 旭化成建材株式会社 |
| 19 ガルバリウム雨樋 HACO/H6号 | タニタハウジングウェア |

2011

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 20 ARM-S | 三協立山株式会社 三協アルミ社 |
| 21 Agaho146(未出展) | ウエスト |
| 22 NK シリーズスイッチ(未出展) | 神保電器 |
| 23 ガルスパン | アイジー工業株式会社 |
| 24 SATIS(未出展) | LIXIL |
| 25 ジョリバット | アイカ工業株式会社 |
| 26 ハーフバスルーム | TOTO 株式会社 |
| 27 ペヤプラス | 旭硝子株式会社 ガラスカンパニー |
| 28 UDM プロジェクト | 株式会社リビング・デザインセンター |
| 29 浴室排水 FT-6BL-B 型 | 福西鋳物株式会社 |

配置図



展示ブースデザイン・施工：
 HEAD youth(HEAD研究会 学生部会)
 材料(紙管)提供：日本化工機材株式会社
 施工協力：株式会社タニタハウジングウェア

スカイプロムナード

株式会社 栄住産業

栄住産業社のスカイプロムナードは、木造住宅用の防水工法である。ステンレス・鋼板に表面保護膜加工を施し耐久性・防水性を高めた金属防水工法であり、もともと屋上緑化に対応するものとして開発されている為、耐久性はじめとする以下の優れた特徴を持つ。①不燃認定を取得しているため準防火地域でも採用可能、②ジョイント部分に遊びを持たせることにより、寸法変化しやすい木造躯体の動きに追従でき、長期的な安心感がある、③乾式工法であるため天候や気候に左右されずに施工が可能、④紫外線その他の影響による防水性能低下が生じにくい。⑤メンテナンスフリーも可能

大澤 一実 (株式会社エコハウス)

R不動産 toolbox

株式会社 スピーク

HEAD 研究会、殊にベストセレクション賞が目指しているものの一つの具体的な姿がここにある。部品・建材メーカーやそれを施工する技能者の世界と、住み手の世界の間をつなぎ、それぞれの能力を素直な形で前向きに発揮させる仕組み、これこそ HEAD ベストセレクション賞が目指しているものであり、「R 不動産 toolbox」は独自の部品・建材セレクションとその紹介サイトのデザインで、ものの見事にその具体的な形を提示してくれた。この仕組みの始動は、日本の部品・建材流通のあり方、技能者社会のあり方、そして住まいづくりへの住み手の関わり方を大きく変えるきっかけになるに違いない。

松村 秀一 (東京大学大学院教授)

鑄物ホロー浴槽

CASTIE

大和重工株式会社

建築部品の素材において合成樹脂の占める割合は日々増えてきており、塗料やシート系材料まで含めれば、私たちの生活の大部分はプラスチックに覆われているといっても過言ではない。もちろん加工や性能における優位性は認めなくてはならないが、この状況が素材、さらには実体としてのモノに対する人々の感性を鈍らせてしまうことは、建築というモノを提供する立場としては憂慮するところでもある。浴槽も一般にほとんどが合成樹脂製ののだが、そのような中で昔ながらのホロー浴槽は、価格・耐久性・素材感のいずれにおいても優れており、建主に提案しても評判がよい。そしてこの「CASTIE」のシンプルなデザインは、ホロー浴槽を長きにわたって作り続けてきた製造者の職人気質と、素材そのものの魅力を明確に示している。

山本 想太郎 (山本想太郎設計アトリエ)

フリース壁紙用のり料

マタハルくん

株式会社 フィル

この粉のりの登場で誰もが簡単に室内の壁紙を貼りかえられる文化が生まれはじめている。対応する不織布の壁紙は幅が狭く貼りやすいのが特徴。日本でも輸入壁紙の専門店「WALPA STORE」が東京・大阪・名古屋・福岡に次々に出し、身近に入手しやすくなった。1ロール分 2,480 円と値段も安く、メディアでの注目度も高いのでカスタマイズ賞の定番アイテムとして広く支持されると思われる。

青木 純 (株式会社 メゾン青樹)

ミッチャクロンマルチ

株式会社 染め Q テクノロジィ

様々な素材を塗装可能にする便利な下塗材。これを用いるとアルミやステンレス、タイル、プラスチック等も塗装可能になる。建築デザインでは、金物や照明など既製品の色でイメージに合うものがない場合に、これを用いて欲しい色に変えるというようなことができる。さらにリノベーションでは、空間のイメージ刷新のために既存仕上げの色や質感を変えるケースが多いので、様々な素材について塗装による容易で安価な改変を可能にする同素材は頼りになる存在。ミッチャクロンは様々な空間デザインの可能性を支える縁の下の力持ちである。

宮部 浩幸 (株式会社スピーク)

古色塗料

久米蔵

ヤブ原産業株式会社

木材保護塗料には、保護性能が高くなるほど表面の手触りや外観が木のそれとは離れて行ってしまうというジレンマがある。この製品は、古来仏寺などの木部に塗られていた幻の伝統塗料であった「久米蔵」を現代に蘇らせたものであり、東西の多くの保護塗料を塗り比べ検証してみたなかでも、木の魅力を阻害しない自然な発色、ヒノキなど油脂を多く含む樹種への色乗り、木目が立たず滑らかな塗装面の手触りといった点で非常に優れていた。着色塗り+仕上げ塗り(柿渋)という工程や、定期的なメンテナンスは必要だが、趣きを重視する木質空間に相応しい魅力的な塗料であることは間違いない。

山本 想太郎 (山本想太郎設計アトリエ)

ルナファーマー

日本ルナファーマー 株式会社

ヨーロッパで 100 年以上使われているドイツ生まれの塗装下地壁紙。日本では 1972 年の発売以来、着実に建材市場に定着してきた。これを貼ると下地状況が悪いところでも安定した塗装仕上げができるので、新築に限らずリノベーションでも重宝される素材となっている。さらに、一度貼ると 7~8 回塗り直せるという性能は、塗り直しによるメンテナンスだけでなく、色を変えるなどユーザーによる空間カスタムの可能性を広げている点で、今後ますます注目される素材と考えられる。

宮部 浩幸 (株式会社スピーク)

PORTER'S PAINTS

株式会社 NENGO

本製品については過去の選考委員会でもストック社会のニーズに見事にこたえるものとして、多くの委員から推薦を受けてきたが、メーカーが国外企業ということで最終選考において除外される結果となった。しかし、本賞も今年度で累計 30 ということになるなか、多くのユーザーがその原産地を意識していない製品が流布している状況にあって、ほかに競合するものない独自の製品を独自の販売ルートで普及させてきた努力は十分表彰に値するものと委員会は判断した。

松永 安光 (HEAD 研究会理事長、近代建築研究所)

ユカハリ・タイル

株式会社 西粟倉・森の学校

人口 1,600 人の岡山県西粟倉村にあり、村民、民間企業、村などが共同出資して設立された株式会社西粟倉・森の学校の製品。無垢の木の厚板を用いたフローリングを置き式のタイル状の形状にすることで、素人でも設置可能で、容易に原状回復することもできるようになった。既存の多くの賃貸住宅の仕様に満足できない人々に、気軽に生活空間をつくりかえる楽しみを教えてくれる。さらに、使用者に訴えかけ、満足を引き出しているのは、過疎の町で創造的に地域に再生にとりくんでいる活動の物語の一端に関われることだろう。多くの場合、建材に求められるのは簡単、便利、安全、ノーメンテナンスといった利便性。そんな中で商品の背後にある地域の物語まで重ねて感じさせてくれる製品のあり様は、これからの建材のあり方の大きなヒントを与えてくれる。

山代 悟 (ビルディングランドスケープ)